

会 議 録

◇詳細—企画調整グループ 電話03-3981-4201

附属機関又は 会議体の名称	平成22年度 未来戦略創出会議(第2回)	
事務局(担当課)	政策経営部企画課	
開催日時	平成 22 年 6 月 8 日(火) 16 時 00 分～17 時 25 分	
開催場所	第二委員会室(本庁舎4階)	
議題	(1)平成 22 年第 2 回豊島区議会定例会提出予定案件について (2)平成 22 年度豊島区補正予算(案)について (3)平成 21 年度豊島区各会計仮決算について (4)定員管理計画(平成 17 年度～平成 22 年度)実績報告 (5)平成 21 年度広報広聴実績について (6)平成 21 年度行政情報公開・個人情報保護制度実施状況について (7)休日窓口の拡充について (8)「いのちの森」植樹祭実施報告 (9)池袋副都心整備ガイドプランの策定について (10)主要課題(4月当初時点)について	
公開の 可否	会議	<input type="checkbox"/> 公開 <input checked="" type="checkbox"/> 非公開 <input type="checkbox"/> 一部非公開
		非公開・一部非公開の場合は、その理由 豊島区行政情報公開条例第7条第1項第5号による
	会議録	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開 <input type="checkbox"/> 一部非公開
		非公開・一部非公開の場合は、その理由
出席者	委員	区長・副区長・教育長(欠席)・政策経営部長・総務部長・施設管理部長・区民部長・文化商工部長・図書館担当部長・清掃環境部長・保健福祉部長・健康担当部長(欠席)・池袋保健所長・子ども家庭部長・都市整備部長・土木部長・会計管理室長・教育総務部長・選挙管理委員会事務局長・監査委員事務局長・区議会事務局長
	幹事	企画課長・財政課長・行政経営課長・区長室長・広報課長・総務課長・人事課長・財産運用課長
	説明者	区民課長・環境政策課長・都市計画課長・財政担当係長・行政経営課主査・企画担当係長
	事務局	企画課企画調整グループ係長・主任主事

審議経過

(1)平成 22 年第 2 回豊島区議会定例会提出予定案件について

各委員： 資料に基づき、平成21年第2回豊島区議会定例会提出予定案件について説明。
⇒提案の通り決定する。

(2)平成 22 年度豊島区補正予算(案)について

説明者： 資料に基づき、平成 22 年度豊島区補正予算(案)について説明。
今回の補正予算案件は一般会計のみで、総額 99,949 千円となっている。財源の内訳は特定財源が 43,751 千円、一般財源が 56,198 千円である。経費別ではすべて事業費であり、人件費・投資的経費はない。

副区長： 緊急雇用創出事業に係る補正予算額の合計はいくらなのか。

説明者： 6 事業で合計 33,116 千円である。
⇒提案の通り決定する。

(3)平成 21 年度豊島区各会計仮決算について

委員： 資料に基づき、平成 21 年度豊島区各会計仮決算について説明。
一般会計について、歳入歳出差引額は 3,747 百万円であり、ここから繰越明許費繰越額を差し引いた実質収支額は 2,652 百万円である。単年度収支額はマイナス 327 百万円で 2 年連続のマイナスとなり、その額は昨年単年度収支額の 2 倍以上となる。また、基金繰入額 1,326 百万円についても、昨年より 163 百万円少なくなっている。特別会計を含めた全会計についての歳入歳出差引額は 5,154 百万円であるが、これについても昨年より 2,527 百万円減少している。
⇒報告の通り了承する。

(4)定員管理計画(平成 17 年度～平成 22 年度)実績報告

幹事： 資料に基づき、定員管理計画(平成 17 年度～平成 22 年度)について説明。
計画期間中の削減目標数は 600 人であったが、実績は 541 人の削減で 90.2%の達成率である。未達成の主な理由は、予定していた保育園民営化の実績減と、新たな行政需要等への対応として行った保育士及びケースワーカーの増員によるものである。なお、16 年度と 20 年度決算の比較において人件費は 2,935 百万円削減となっている。
採用数については平成 17・18 年度と実質新規採用ゼロとし採用抑制を行ってきたが、一定の職員数確保ということもあり、採用数は増えてきている。人件費率は平成 15 年度に 32%であったものが平成 20 年度は 25%となっているが、23 区中平均ではまだ高い水準にあるため、さらなる効率化を図っていく必要があると考える。
最後に 23 区全体での現員数の推移であるが、平成 16 年度職員数からの削減率で豊島区は 23 区中 1 位となっている。現在は平成 22 年度からの新定員管理計画期間に入っており、平成 27 年 4 月までの今後 5 年間に 200 名の職員数削減を目標としている。

副区長： 職員数削減と委託料の増加の関係性についてぜひ分析をしてもらいたい。

幹事： 収集したデータにより今後分析していく。

- 副区長:** 再任用・再雇用を含めた状況についてはどうか。
- 説明者:** 再任用・再雇用を合わせた削減率でも、平成 16 年度から平成 21 年度の期間中において、豊島区は 23 区中 1 位である。
- 区長:** この 10 年間での削減数は何人ぐらいになるのか。
- 幹事:** 平成 12 年度からの 10 年間で約 850 人程度の削減となっている。
- 副区長:** 今後、他自治体の保育園民営化について状況を把握し、新定員管理計画の目標達成に向けて研究を進めてほしい。

⇒報告の通り了承する。

(5) 平成 21 年度広報広聴実績について

幹事: 資料に基づき、平成 21 年度広報広聴実績報告について説明。

平成 21 年度の「区民の声」受付件数は 929 件で前年度比 7.2%の減である。媒体別の内訳は広聴メールが 44%、広聴はがきが 19%、内容別の内訳ではご意見・感想が 57%、提案・要望が 18%であり、昨年度と同じ傾向である。職員の対応についての苦情は 81 件にのぼり前年度比 14 件・20%増となっているが、一方でお礼・お褒めの言葉を 14 件いただき、前年度比 6 件・75%増となっている。

区長への陳情は 56 件、前年度比 4 件減であった。パブリックコメントは 10 件実施し、いただいた 221 件のご意見から 16 件の修正に至った。

報道実績については、発表 366 件のうち 194 件が新聞に掲載され 53%の掲載率となり、広告換算すると 2,880 万円という試算である。

パソコン版ホームページへのアクセス件数は 1 カ月平均 827,303 件で前年度比 0.4%増であったが、携帯電話版ホームページのアクセス件数は 1 カ月平均 13,586 件で前年度比 65.1%増と大幅な伸び率であった。これは昨年 10 月から「くらしのガイド」等を公開し内容の充実を図った効果によるものと考えている。

区民相談実績については 7,709 件の相談があり前年度比 4.6%の減となっているが、外国人からの相談件数は前年度比 57.2%の増となり、外国人からの相談が占める割合が高くなっている。区民相談全体の相談内容については、家庭生活・福祉・すまいといった内容が多くを占めている。

⇒報告の通り了承する。

(6) 平成 21 年度行政情報公開・個人情報保護制度実施状況について

幹事: 資料に基づき、平成 21 年度行政情報公開・個人情報保護制度の実施状況について説明。

行政情報公開請求の受付件数は 194 件で前年度比 33%増となっている。増加の主な要因は契約締結や建築確認等に関する請求が多かった事によるものである。

審議会については昨年度 6 回開催し 23 件の諮問を行った。諮問事項の内訳としては業務の委託に関する事項が諮問事項全体の 4 割を占めている。保有個人情報の開示請求は 50 件で、介護認定に関するものや住民票の写し・戸籍謄抄本交付等に関する請求受付が主なものである。

⇒報告の通り了承する。

(7) 休日窓口の拡充について

説明者： 資料に基づき、休日窓口の拡充について説明。

現在、毎月 1 回、第 3 日曜日に実施している休日窓口について、区民ニーズに対応するため休日の開設回数を増設する。なお、夜間窓口については、すでに 1 月 25 日から毎週水曜日に加えて月曜日にも実施し、週 2 回に拡充している。

平成 21 年度の休日窓口来庁者数は 6,221 名であり、平成 14 年度来庁者数 2,130 名と比較し約 3 倍となっている。また、夜間窓口についても平成 21 年度来庁者数は 3,937 名で、前年度比 1,368 人、53.3%の増となっている。拡充内容は、休日窓口について現行第 3 日曜日に第 1 日曜日を加えた月 2 回とし、実施時期は平成 22 年 7 月 4 日からとする。なお、開庁時間は現行どおりで開設課は区民課とし、国民健康保険課・税務課については第 3 日曜日と繁忙期の開設とする。

今後の拡充の取り組み方針については、新庁舎建設を見据え、設置予定の総合窓口において 23 区の上位レベルを目標として取り組み、またこの目標を実現するため、休日・夜間窓口を段階的に拡充するとともに、拡充による効果を適切に把握・判断するため、各段階の移行時に検証についての評価手法を確立することとする。

⇒報告の通り了承する。

(8) 「いのちの森」植樹祭実施報告

説明者： 資料に基づき、「いのちの森」植樹祭実施について報告。

5 月 12 日から 5 月 24 日にかけて 31 か所の公共施設において、区民・施設利用者、のべ 963 名と植樹リーダーとして約 220 名の職員が参加して約 5,500 本の植樹を実施した。なお、6 月 27 日には立教大学との共催で「緑と環境の区民フォーラム」を開催する。現在区政連絡会において周知を図っており、近日中には学校を通して児童への周知も図る予定である。

⇒報告の通り了承する。

(9) 池袋副都心整備ガイドプランの策定について

説明者： 資料に基づき、池袋副都心整備ガイドプランの策定について説明。

平成 20 年度に「池袋副都心整備ガイドプラン検討委員会」を立ち上げ、平成 20 年 6 月の副都心線開業以降の池袋副都心都市再生をどのように行っていくのかについて検討し、ガイドプランの素案を作成した。この素案を受けて平成 21 年度に「池袋副都心整備ガイドプラン策定委員会」を立ち上げ、4 回の委員会開催、都市計画審議会への諮問・答申を経て、12 月に「池袋副都心整備ガイドプラン(案)」策定に至った。その後議会への報告を経て 2 月 10 日から 3 月 10 日にかけてパブリックコメントを実施したところである。11 名の方から 35 件のご意見をいただき、今後、区ホームページのほか広報としまにおいて、ご意見の内容とこれに対する区の考え方を掲載する予定である。

ガイドプランの概要についてであるが、このガイドプランの役割は、個々の事業計画や開発計画を進める際の参考となるよう、①将来像、②重点行動目標「池袋のチャレンジ」、③まちづくり方針、④エリア別まちづくり方針、に分けて池袋副都心の都市づくりの考え方や方向性を示すものである。将来像や池袋のチャレンジの実現に向けた行程表として、副都心線と東急東横線の相互直通運転が開始される平成 24 年度までを短期、環状 5 の 1 号線の整備が完了する平成 30 年度を中期、それ以降を長期と分け、

重点行動目標ごとに段階的なまちの成長イメージを示している。

⇒提案の通り決定する。

(10)主要課題(4月当初時点)について

幹事: 資料に基づき、4月当初時点の主要課題について説明。

組織目標とあわせ、区長ヒアリングを行い、その結果を受けて、各部ごとに主要課題をとりまとめたものである。4月時点で83件が挙げられ、このうち47件については、21年度より継続する課題となっている。

副区長: 短期的・中程度の課題として2件挙げられているが、これはどういった内容のものなのか。

説明者: 短期的・中程度の課題とは、主要課題とまではいかないまでも、今後進捗状況を継続して管理していく必要のある課題である。現段階では、財政課と教育指導課より課題として挙げている。

⇒報告の通り了承する。

会議の結果	<p>(1)平成22年度第2回豊島区議会定例会提出予定案件について</p> <p>(2)平成22年度豊島区補正予算(案)について</p> <p>(3)平成21年度豊島区各会計仮決算について</p> <p>(4)定員管理計画(平成17年度～平成22年度)実績報告</p> <p>(5)平成21年度広報広聴実績について</p> <p>(6)平成21年度行政情報公開・個人情報保護制度実施状況について</p> <p>(7)休日窓口の拡充について</p> <p>(8)「いのちの森」植樹祭実施報告</p> <p>(9)池袋副都心整備ガイドプランの策定について</p> <p>(10)主要課題(4月当初時点)について</p> <p>⇒(1)・(2)・(9)について決定、(3)～(8)・(10)については了承</p>
-------	---

提出された資料等	<ul style="list-style-type: none"> ・平成22年第2回豊島区議会定例会提出予定案件 ・平成22年度豊島区補正予算(案)について (平成22年度豊島区補正予算(案)・平成22年度豊島区補正予算(案)説明用資料・平成22年度今後の補正予算案件) ・平成21年度豊島区各会計仮決算調書 ・定員管理計画(平成17年～22年度)実績報告書 ・平成21年度広報広聴実施状況 ・平成21年度行政情報公開・個人情報保護制度の実施状況 ・休日窓口の拡充について ・「いのちの森」植樹祭参加者数(速報値) ・「緑と環境の区民フォーラム」リーフレット ・池袋副都心整備ガイドプラン ・池袋副都心整備ガイドプラン検討の流れ ・池袋副都心整備ガイドプランについて(答申) ・池袋副都心整備ガイドプラン(案)に対するパブリックコメントの意見一覧 ・池袋副都心整備ガイドプラン概要版 ・平成22年度主要課題(4月当初時点) ・平成21年度で終了とする主要課題の対応状況
----------	--